

当号は!

『遠野物語』 発刊110周年と同じ

★ 110号 ★

宮守町 地域づくり 第110号

小さな拠点による地域づくり

行政区・消防団再編(案)説明会開催

遠野市においても少子高齢化と人口減少は今後、多大な影響を住民に及ぼすと考えられています。

その影響に対応する方策として遠野市から提案されているのが、小さな拠点による地域づくりをテーマにした行政区及び消防団の再編です。

再編された場合、メリット、デメリットがあることは十分推察されますが、人口減少による影響が喫緊の地域課題として生じているので、近い将来を見据えた活発な議論が行われました。

3地区の説明会の状況を紹介します。

宮守地区



宮守地区の様子

宮守地区では8月27日(木)に自治会長、区長、消防団員を対象に開催し34名が参加しました。参加者からは、自治会活動の維持や担い手不足の解消等を目的とした自治会支援制度に対し「地域の現状は、人口は減るが地域で行っている活動は減っていないので住民のためとなる制度にしてほしい」等の意見がありました。また、市職員が市と出身地域とのパイプ役となり地域づくりを支援する地域担当職員制度等の説明に対しても活発な質問や意見が交わされました。

達曽部地区



達曽部地区の様子

達曽部地区では、8月21日(金)に区長、区長代理者、消防団員を対象に開催し、25名が参加しました。参加した方からは、行政区を再編してのメリットや地域支援制度等の質問、意見が出されました。今回、特に議論されたのは消防団の再編についてです。現在の5部体制から3部への再編は利便性が悪くなるのではという心配の声がありました。人口減少や予算縮小を見越したことを考えながら、話し合いをすべきではないかという意見も出されました。今後は9月17日(木)1・2区自治会、18日(金)3・4区自治会、25日(金)5・6・7区自治会で合併される行政区(案)単位での説明会が行われます。ご参加をお願いします。

鱒沢地区



鱒沢地区の様子

鱒沢地区では、8月24日(月)に地区連協、行政区長、消防団員を対象に開催し、21名が参加しました。参加した方からは、行政区ごとに配置している民生・児童委員等の定数が減り、それにより負担が増える地区があるのではという質問が出され、これに対し、フォローする取り組み等が回答されました。また、消防団からは、車両、屯所の更新についての質問が出されました。市から、合併を検討する行政区等で説明会を行い、12月に再編計画を策定するスケジュールが示されました。行政区再編は、合併する地区のみに関係するものではなく、全地区に関わる内容のため、今後、地区内で議論を深める必要があります。

令和2年9月17日発行
【発行所】
宮守町地域づくり
連絡会事務局
宮守地区センター内
宮守町下宮守29-77
TEL67-2115・FAX67-2157

宮守町の人口 (8月末現在)

男性 : 1,916人 (+4)
女性 : 2,066人 (△3)
計 : 3,982人 (+1)
世帯数 : 1,535世帯 (+1)

※ () 内前月比



